



豊田中だより

令和3年7月7日(水)

7 月 号

横浜市立豊田中学校

〒244-0815 横浜市戸塚区下倉田町950番地 ☎ 045-864-8640

笑顔があふれた体育祭

校長 上田 篤也

天候にも恵まれ、6月24日に豊田中央公園で第49回体育祭を行うことができました。事前にお知らせしましたように、種目を精選して時間を短縮しての実施となりました。例年、学級対抗で大いに盛り上がる「大縄跳び」、色別対抗で白熱する「綱引き」を実施できなかったことはたいへんに残念でした。

取り組む種目は減ってしまいましたが、生徒のみなさんは例年と変わることなく「全力」で取り組んでいました。準備に、係に、そして競技にと、すがすがしくなるほどの「全力」の姿でした。そうした姿をリードしていたのは3年生のみなさんでした。「先輩はすごいな、カッコいいな」といった思いが後輩の中に生まれ、自分たちも次は先輩たちのように頑張りたいという気持ちが、豊田中学校のよき伝統につながっていくのだらうと思います。事実、豊田中学校の体育祭を体験するのは3回目ですが、これまでと変わらずに何事にも真剣にそして一生懸命に活躍する生徒のみなさんの姿は毎年変わらないように思います。3年生のみなさんは、中学校生活最後となる体育祭で「大縄跳び」や「綱引き」で盛り上がることを楽しみにしていたことと思いますが、気持ちを切りかえて、今可能なことに全力で取り組んでいました。3年生のみなさんが年を重ねるたびに成長してきた様子を感じることができました。1年生や2年生のみなさんも3年生と同じように頑張る姿がたくさんありました。来年度は、さらに活躍の場面を広げてもらえることを楽しみにしています。本年度になり初めて全校生徒が一堂に会して行うことができた体育祭、大きな声での声援はできませんでしたが、会場中に「笑顔があふれた体育祭」となりました。

それもこの日に向けてご家庭での健康観察、当日ご参観いただけなかったことなど、保護者のみなさまに様々にご理解とご協力をいただくことができたからです。誠にありがとうございました。

この日に向けて、体育祭実行委員の生徒のみなさんが熱心に準備を進めてきました。また、担当職員が昨年度から検討、計画、そして実行委員のみなさんと準備を進めてきました。新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえながら、どこまでの範囲で実施できるか、最後までその可能性を見極めながらの話し合いや判断を進めてきました。苦勞が多いこともあったかと思いますが、こうしてよい形で体育祭を終えることができたのも、生徒と職員がチームワークよく準備を進めてきたからだと思います。今後も、生徒のみなさんと一緒によりよい行事を進めていきたいと思っています。

体育祭を終えて

体育祭実行委員長

6月24日に体育祭を行いました。4月から準備していましたが、コロナの関係で種目が減り、短縮開催となってしまいました。楽しみにしていた学年種目の大縄跳びもなくなってしまい、生徒のみんなが「体育祭に対しての気持ちが無くなってしまっているのではないか」と、心配でした。しかし、当日は全員で3150な体育祭をつくりあげることができました。来年は50回目と言う大切な節目になるので、今年よりも良い体育祭をつくり上げてください。

第49回体育祭を終えて

体育祭指導委員長 櫻木 将之 教諭

6月24日(木)に体育祭を行うことができませんでした。コロナ感染拡大防止のため、昨年同様に保護者の皆様や地域の方々をご招待することができず、申し訳ありませんでした。

ニュースや周囲の情報を基に、今年度は最初のプログラムから大幅に変更し、種目の削減や短縮開催で行うことを判断しました。生徒たちにとっては、物足りない体育祭になってしまうのではないかと心配していましたが、生徒一人ひとりが一生懸命行い、一喜一憂する場面も見ることができたので、スローガンに似合った体育祭になったのではないかと思います。

来年度は第50回大会となるので、節目にふさわしい体育祭になれるように学校全体で素晴らしい体育祭をつくり上げていきたいと思っています。

第49回体育祭の結果

色別総合		優勝	黄組				
色別対抗リレー		1位	青組	2位	黄組	3位	緑組
		各色2チームずつ出場しています。					
学年総合	1年生	優勝	4組	2位	3組	3位	2組
	2年生	優勝	4組	2位	6組	3位	2組
	3年生	優勝	5組	2位	1組	3位	2組
学級対抗リレー	1年生	1位	4組	2位	3組	3位	2組
	2年生	1位	6組	2位	2組	3位	4組
	3年生	1位	1組	2位	2組	3位	3組
部活動対抗リレー	男子	1位	サッカー部	2位	陸上部	3位	野球部
	女子	1位	陸上部	2位	バスケットボール部		
		3位	ソフトボール部				

感染症対策のお願い

新型コロナウイルス感染症拡大がなかなかおさまらない状況が続いています。感染力の強い変異株の拡大も影響しているようです。屋外飲食のような3密ではない状況においても集団感染が発生しています。つきましては、再三にわたるお願いでたいへんに申し訳ないのですが、次の場合にはお子様の登校を控えていただけますようお願いいたします。

- ① お子様に発熱等の風邪症状(発熱以外に、せき、倦怠感、息苦しさ、頭痛の症状等)がある場合
- ② ご家族や同居されている方が、新型コロナウイルス感染症に感染の疑いがあり、PCR検査等を受ける必要が生じた場合(お分かりになった時点で、可能な限り早めに学校へのご連絡をお願いします。お子様については、検査結果が判明するまでの間、ご自宅での健康観察をお願いします。)

安心・安全なスマホ・SNSの利用を

スマホの所持率が高まるとともに、様々に心配なケースが見受けられます。LINEなどのSNSを通じて「いじめ」や「犯罪」につながったり、「トラブル」等に巻き込まれたり、スマホが手放せなくなってしまう「ネット依存」になったりなど、問題や課題となることが多岐にわたるようになってきています。

本来、スマホは自分の安全を守ったり、コミュニケーションツールとして有用であったりと、現代社会で生活を進めて行く上では便利な道具のはずなのですが、ひとたび使い方を誤ってしまうと取り返しが付かなくなる危険な場合も起こり得ます。道具はその利用価値を踏まえて、正しい使い方ができるとよいのですが、スマホの場合には、性能やアプリが日々刻々と進化するために、本来の利用価値が何なのかを絶えず意識して利用することが大切です。時として、利用に際し、その判断が適切ではなく間違っていたために、人に嫌な思いをさせたり、多くの人に迷惑をかけたり、場合によっては犯罪に結び付いたりするようなことが起きたり、また自分自身の健康を害したりすることが出てきてしまいます。

例えば、生徒のみなさんは次のようなことをSNS上で行っていませんか。

- 他の人の悪口や侮辱するような内容を書き込む。
- 他の人の個人情報を書き込んだり、勝手に写真や動画を掲載する。
- 他の人になりすまして情報を発信する。
- 全く知らない人とつながり、直接会おうとする。
- SNSが気になって眠れなくなる。また、返信がないと怒る。

※ 脅迫罪や名誉毀損罪、侮辱罪などの犯罪行為につながる場合があります。

今一度、生徒のみなさん自身がスマホやSNSの使い方について振り返るとともに、その危険性について認識を深めてもらえたらと思います。ご家庭におきましても、スマホやSNS等の使い方についてお子様と話し合ってくださいようお願いいたします。

横浜市教育委員会が作成している「保護者向けリーフレット」を学校だよりとあわせて配付しますのでご参照ください。

自転車の事故に注意しましょう

帰宅後や学校が休みの日に自転車を利用することがあるかと思います。これもまた道具の話になってしまいますが、安全に利用してもらうことを願っています。スマホと異なるのは、一瞬の気の緩みや交通違反、予想外の出来事で大きな事故につながる可能性があります。

もう何年も前の話です。担当している部活の生徒が交通事故にあったということで病院に駆けつけました。応急手当を受けてベッドで眠っているその生徒の頭部には包帯が巻かれており、元気に活動している時とは異なる姿でした。お母様の話では、坂道を自転車で下り、勢いのついたまま交差点に差し掛かり、通行している人をよけようとしてハンドルを切り損ね、顔面から電信柱に突っ込んでしまったということでした。幸いにもぶつけた部分の腫れがおさまって退院することができました。あとになって、本人からは「一瞬の出来事でびっくりした。まさか、自分が事故を起こすなんて思ってなかった。」という声を聞きました。幸いにも回復できてよかったのですが、一つ間違えればどうなっていたかという内容でした。

最近の自転車事故では、「携帯電話や傘を持ちながらの片手運転、スマホを見ながらの脇見運転」「音楽等を聞くためにイヤホンをしながらの運転」「スピードの出し過ぎ運転」「夜間にライトを点けないでの運転」「交通ルールを守らなかったために起きる事故」「交通マナーを守らなかったことによるトラブル」など、予想できる心配なことがたくさんあります。また、場合によっては事故を起こした結果、被害者から損害賠償請求を受けることになったケースもあります。交通ルールを守らずに斜め横断した結果、自転車で直進してきた男性とぶつかり、重大なけがをさせてしまい約9200万円の支払いを命じられた事例があります。命だけではなく、多くの人の生活にも大きな影響を与えかねないのが交通事故です。安全運転を心がけることで避けられることも出てくるのではないかと思います。自分は大丈夫と思わず、自転車の利用について十分に注意をしましょう。

《スクールカウンセラー来校日》

7月 7(水) 14(水) (21(水)はなしになりました)
9月 1(水) 8(水) 15(水) 22(水) 29(水)

7月～9月の予定

《7月》最終下校時刻17:30R18:00

- 1(木) 火災避難訓練
- 2(金) 50周年記念学年写真撮影(予備日8日)
→夏休み終了後に延期予定
- 5(月) 専門委員会15:05
- 6(火) 50周年記念講演会(5・6校時)
- 7(水) 中央委員会14:40
- 9(金) 全校学校保健委員会(5校時)
- 12(月)～16(金) 個人面談
- 15(木) 2年学年集会(4校時)
- 16(金) 1年学年集会(4校時)
- 19(月) 3年学年集会(3校時)
- 20(火) 全校朝会 一斉下校12:35 部活動再登校15:40
- 21(水) 夏季休業(8/26(木)まで)
- 22(木) 海の日
- 23(金) スポーツの日

《8月》

- 9(月) 山の日
- 10(火)～15(日) 学校閉庁期間
- 27(金) 全校朝会(TV)
- 30(月) 教育相談(9/10(金)まで)

《9月》

- 1(水)～3(金) 前期期末テスト
- 3(金) 50周年記念学年写真撮影
- 6(月) 全校朝会(TV)
- 7(火) 専門委員会
- 10(金) 中央委員会
- 14(火) 1年生校外学習
- 15(水) 3年生修学旅行(~17(金))
- 20(月) 敬老の日
- 22(水) 2年生校外学習
- 23(木) 秋分の日